

各位

平成19年5月28日
福岡県北九州市小倉北区馬借一丁目3番9号
株式会社ワールドインテック
代表取締役会長 伊井田 栄吉
(コード番号: 2429)
問い合わせ先 責任者役職名 取締役経営マネジメント室
菅野 利彦
電話 093-533-0540

新・中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、この度平成19年12月期から平成21年12月期までの新中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 期間 2007年12月期～2009年12月期の3年間
2. 収支計画(連結)

(単位:百万円,%)

	2006年実績		2007年計画		2008年計画		2009年計画	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	34,850	100.0	47,254	100.0	58,305	100.0	69,619	100.0
営業利益	978	2.8	1,551	3.3	2,632	4.5	3,661	5.3
経常利益	1,172	3.4	1,716	3.6	2,563	4.4	3,543	5.1
当期純利益	418	1.2	798	1.7	1,306	2.2	1,838	2.6

詳細につきましては、別添新中期経営計画書を参照下さい。

以上

当中期経営計画に関する注意事項

当中期経営計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は今後の様々な要因により、計画数値と異なる可能性があることをご承知おき下さい。

新・中期経営計画書

1,000億企業への布石 “事業を科学する”

(2007年12月期 ~ 2009年12月期)

2007年5月28日
株式会社ワールドインテック



目次

・新・中期経営計画の概要

1 . 目的	P 3
2 . ヴィジョン	P 3
3 . 事業デザインのキーワード	P 3
4 . 期間	P 4
5 . 旧計画との比較	P 4

・資料編

1 . 年度別推移	P 5
2 . セグメント別推移	P 6
3 . 会社別推移	P 7

・新・中期経営計画の概要

1．目的

当社グループは、2005年9月7日付をもって中期経営計画（STEP UP 2008：2006年12月期、2007年12月期、2008年12月期の3年間）を策定し、発表いたしました。

その後、営業エリアの拡大・セグメントの拡大・事業ドメインの拡大（株式会社イーサポートの子会社化、株式会社ワールドサーチアンドコンサルティング、株式会社ウィズコミュニケーション等の新設）により、業容を急速に拡大してまいりました。

それに伴って、中期経営計画（STEP UP 2008）発表時とは様々な要件が質的にも量的にも変化いたしました。

昨年夏以降の偽装請負問題に端を発して、当業界が担う役割や提供する価値・サービスも大きく変化しております。以前より「製造請負基準書」を作成しコンプライアンスを重視してきた当社に対する、大手メーカーからの期待も大きく、業界のシェアも大幅に変動しております。

それに伴い、経営資源の選択と集中、組織力の強化、戦略的事業運営を基軸として事業戦略の見直しが必要となってまいりました。

それを、新・中期経営計画（2007年12月期～2009年12月期）として取り纏めました。

2．ビジョン

日本の“ものづくり現場”の人と組織の品質（クオリティ）を高め、国際競争力に打ち勝つ日本の製造業を創る。

ものづくり現場に働く人々の仕事のエージェントとして

個々の働く価値観を満たし、

心楽しく働く環境を整え

仕事のキャリアを正しく評価する事で

現在と未来の雇用の安定・安心を創る。

3．事業キーワード

- (1) 選択と集中
- (2) 競争優位性
- (3) 勝ちパターン
- (4) キャスト軸
- (5) コーポレートブランド
- (6) 法令遵守

4. 期間 (3年間)

2007年 12月期

2008年 12月期

2009年 12月期

5. 旧計画(連結)との比較

(旧)

(単位: 億円)	2006年12月期 (計画)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)
売上高	290～310	340～360	390～410
経常利益 (対売上高比率)	11～12 (3.9%)	18～19 (5.2%)	24～25 (6.1%)



(新)

(単位: 億円)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)	2009年12月期 (計画)
売上高	473	583	696
経常利益 (対売上高比率)	17 (3.6%)	25 (4.4%)	35 (5.1%)

資料編

1. 年度別推移

(単位:百万円)	2006年12月期 (実績)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)	2009年12月期 (計画)	2006年度比 増減率
売上高	34,850	47,254	58,305	69,619	99.8%
営業利益 (対売上高比率)	978 (2.8%)	1,551 (3.3%)	2,632 (4.5%)	3,661 (5.3%)	274.3%
経常利益 (対売上高比率)	1,172 (3.4%)	1,716 (3.6%)	2,563 (4.4%)	3,543 (5.1%)	202.3%
当期純利益 (対売上高比率)	418 (1.2%)	798 (1.7%)	1,306 (2.2%)	1,838 (2.6%)	339.6%

(個別)	2006年12月期 (実績)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)	2009年12月期 (計画)	2006年度比 増減率
在籍数(人)	9,411	11,744	14,838	17,802	89.2%
ファクトリー事業	8,973	9,694	12,508	14,992	67.1%
R&D事業	210	300	380	560	166.7%
テクノ事業	228	1,750	1,950	2,250	886.8%
拠点数(カ所)	69	57	75	93	
ファクトリー事業	51	30	43	51	
テクノ事業	13	20	22	29	
R&D事業	5	7	10	13	

2. セグメント別推移

【売上高】

(単位：百万円)	2006年12月期 (実績)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)	2009年12月期 (計画)	2006年度比 増減率
ファクトリー事業	26,996	31,048	39,225	46,446	72.0%
研究技術事業	2,554	8,600	10,600	13,500	428.6%
R & D事業		1,600	2,100	3,000	
テクノ事業		7,000	8,500	10,500	
情報通信事業	4,544	6,241	6,362	6,816	50.0%
各種サービス事業	754	1,365	2,118	2,857	278.9%
合計	34,850	47,254	58,305	69,619	99.8%

テクノ事業の業務工程の範囲拡大に伴い、ファクトリー事業よりテクノ事業系の技術者部分をテクノ事業へ移管（約5,000百万円）

この結果、2007年12月期（修正予想）でのファクトリー事業の売上が36,048百万円から31,048百万円へ減少し、テクノ事業が2,000百万円から7,000百万円に増加。

【営業利益】

(単位：百万円)	2006年12月期 (実績)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)	2009年12月期 (計画)	2006年度比 増減率
ファクトリー事業 (営業利益率)	814 (3.0%)	1,351 (4.4%)	1,850 (4.7%)	2,332 (5.0%)	186.5%
研究技術事業 (営業利益率)	121	126 (1.5%)	338 (3.2%)	530 (3.9%)	338.0%
R & D事業		44	78	170	
テクノ事業		82	260	360	
情報通信事業 (営業利益率)	128 (2.8%)	157 (2.5%)	362 (5.7%)	549 (8.1%)	327.8%
各種サービス事業 (営業利益率)	86 (11.4%)	83 (6.1%)	82 (3.9%)	250 (8.8%)	
合計 (営業利益率)	978 (2.8%)	1,551 (3.3%)	2,632 (4.5%)	3,661 (5.3%)	274.3%

3. 会社別推移【売上高】

(単位：百万円)	セグメント	2006年12月期 (実績)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)	2009年12月期 (計画)	2006年度比 増減率
ワールドインテック	ファクトリー事業・ R & D事業・テクノ事業	28,726	38,600	48,600	58,500	103.6%
ワールドエキスパート	ファクトリー事業	406	343	375	396	2.5%
台湾人材管理股份有限公司	ファクトリー事業	594	705	850	1,050	76.8%
イーサポートグループ	情報通信事業	4,544	6,241	6,362	6,816	50.0%
ワールドコーディネーターバンク	各種サービス事業	525	982	1,500	2,000	281.0%
ワールドサーチアンド コンサルティング	各種サービス事業	2	123	300	450	22400.0%
ウィズコミュニケーション	各種サービス事業	53	247	250	250	371.7%
その他	各種サービス事業		13	68	157	
合計		34,850	47,254	58,305	69,619	99.8%

【営業利益】

(単位：百万円)	セグメント	2006年12月期 (実績)	2007年12月期 (計画)	2008年12月期 (計画)	2009年12月期 (計画)	2006年度比 増減率
ワールドインテック (営業利益率)	ファクトリー事業・ R & D事業・テクノ事業	887 (3.1%)	1,410 (3.7%)	2,102 (4.3%)	2,764 (4.7%)	211.6%
ワールドエキスパート (営業利益率)	ファクトリー事業	23 (5.7%)	32 (9.3%)	44 (11.7%)	46 (11.6%)	104.3%
台湾人材管理股份有限公司 (営業利益率)	ファクトリー事業	39 (6.6%)	35 (5.0%)	42 (4.9%)	52 (5.0%)	33.3%
イーサポートグループ (営業利益率)	情報通信事業	128 (2.8%)	157 (2.5%)	362 (5.7%)	549 (8.1%)	328.9%
ワールドコーディネーターバンク 営業利益率)	各種サービス事業	23 (4.4%)	12 (1.2%)	45 (3.0%)	80 (4.0%)	
ワールドサーチアンド コンサルティング (営業利益率)	各種サービス事業	69	90 (73.2%)	6 (2.0%)	68 (15.1%)	
ウィズコミュニケーション (営業利益率)	各種サービス事業	6 (11.3%)	3 (1.2%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	
その他 (営業利益率)	各種サービス事業		2 (15.4%)	30 (44.1%)	101 (64.3%)	
合計 (営業利益率)		978 (2.8%)	1,551 (3.3%)	2,632 (4.5%)	3,661 (5.3%)	274.3%